

## 韓国で豚コレラ発生中!!!

10月、韓国で豚コレラの発生が確認されました。その後発生地域が拡大しています。

日本では、1992年以降豚コレラの発生はありません。現在ワクチンを応用しない防疫体制に移行、豚コレラの侵入防止については特に注意が必要です。

11月22日時点での発生状況

江原道鐵原郡金化邑村  
(4/16発生)

飼養頭数 354頭(発生1戸)  
死亡 99頭  
処分頭数 255頭(発生農場)

京畿道金浦市  
(10/22、11/16発生)

飼養頭数 2,052頭(発生2戸)  
死亡 5頭  
処分頭数 4,361頭(対象5戸)

仁川広域市江華島  
(10/8,13,15・11/1、14発生)

飼養頭数 4,384頭(発生5戸)  
死亡 16頭  
処分頭数 7,562頭(対象11戸)

## 口蹄疫情報

動物衛生研究所  
HPより抜粋

今年5月4日に韓国で発生した口蹄疫は、以下の状況です。(最終発生 6月24日)  
(8月に韓国政府の終息宣言発表。国際獣疫事務局(OIE)による清浄国宣言はされていません。)

発生  
農場

16 農場

感染  
動物

豚 662 頭  
牛 1 頭

殺処分

97,141 頭

最近話題の  
病 気

ご存知ですか？

# 西ナイル熱

最近マスコミ等で目にする機会も多い病名ではないでしょうか。以前から注目されていた病気ですが、1999年頃からアメリカのNYのホームレスの人たちを中心に死亡者が相次ぎ、現在では北米一帯に流行し、大規模な被害者がでています。

日本脳炎と近縁のウィルスによって起きる病気で、蚊が媒介することが知られています。ヒト、トリ、ウマなどで感染が成立し発症することが確認されています。

現在日本での発症例は、ヒト、動物ともにありませんが、渡り鳥の飛来などがウィルスの伝播要因の一つとも言われていることから、注意が必要です。

## アメリカにおける発生状況

患者発生数 — 3,735人(11/22現在) 死亡数 — 215人 馬の発病頭数 — 13,577頭(11/12現在)  
(米国厚生省疾病管理・予防センター(CDC)および米国農務省(USDA)公表数)

## 死亡牛の 届出状況

平成14年7月より、「BSE対策特別措置法」に基づく、死亡牛(24ヶ月齢以上)の届出が義務化されました。

牛飼養農家の皆さんをはじめ関係者の方々のご理解により、順調に届出が実施されています。

今後ともご協力をよろしくお願い致します。

## 死亡牛の届出状況 (水沢家保管内 平成14年7月4日～11月30日)

### 届出頭数

ホルスタイン種	黒毛和種	その他	計
358頭	87頭	15頭	460頭

## 研修会のご案内

胆江地域肉用牛青年担い手協議会研修会

### [こうすれば良くなる和牛繁殖] [もっと良くなる肥育管理]

をテーマに開催しますので、多数のご参加お待ちしております。

講師	日時	場所
松本大策氏 (有)シェパード家畜診療所	平成15年1月17日(金) 9:30～15:00	胆江地域農業共済組合 会議室

お問い合わせは、県南家畜衛生推進協議会 (0197-24-5532)までお願いします。

編集・発行/岩手県水沢市佐倉河字東館41-1

水沢家畜保健衛生所/TEL 0197-23-3531・FAX 0197-23-3593 岩手県南家畜衛生推進協議会/TEL 0197-24-5532・FAX 0197-23-6988